

# 南海電鉄 モハ11001型 形式図

1954年、帝国車輛が製造した車輛  
同じ年に阪神・阪急も新車を完成させており、これらは軽量化、  
固定連結、新方式の動力装置など、構造的に従来の電車から大きく  
進歩した点で共通している  
この形式は8輛製造され、図はそのうちの奇数車を示した  
台車はFS19。  
塗色は明るい白緑色に濃緑の帯をしめたものとなった  
同型車体で、駆動方式を昔からの釣掛式とした12001系もあり、  
一方同じ11001形ながら、1956年からは流線型前頭部や中間電動車を  
採用したグループが製造されている

